

授業科目名	医療実務Ⅱ		科目コード	203004		
開講クラス	医療事務科	コース	基礎コース	学 年	1 年	
担当教員	柳原 哲郎		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 )			
	実務経験内容 病院に約2年間勤務し、主に医事課業務に従事 実務経験を活かし、医療保障制度などの仕組みを理解させる授業を行う					
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間		
	必須・選択・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択必修		単位数	1単位		
使用テキスト1	書名	医療関連法の完全知識				
	著者	安藤秀雄・望月稔之・並木 洋				
	出版社	医学通信社				
使用テキスト2	書名	改訂医療秘書				
	著者	寺田智昭・大塚 映・森合恵子				
	出版社	医学通信社				
参考図書	公費負担医療の実際					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習					
<授業の目的・目標> ・医療事務者として必要な医療に関する各制度・法規の内容を理解し、その基準を知り、適切に応用できるようになる。 ・日本の医療の成り立ちを知り、医療界の現状を知る。医療事務者の業務内容を理解することを目的とする。 ・医療秘書検定試験2級の合格を目標とする。						
<授業の概要・授業方針> ・医療機関において、医療保障制度の知識は重要であるため、医療現場での身近な話題、経験談も導入し授業を行う。 ・医療機関に関する法規をはじめ、医療従事者、予防衛生・保健衛生、医薬品・医療機器、医療保険、労働、社会福祉、健康被害補償、環境衛生などの法規について理解する。 ・医療事務者として基本的な法規については、内容がわかるようになる。 ・医療秘書検定試験2級の取得に向け、過去問題集を使用し対策を行う。						
<成績基準・評価基準> ・成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・評価基準 ①小テスト、授業態度、提出物：20% ②期末試験：80%						
<使用問題集・注意事項> ・医療秘書検定試験3級 過去問題集						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・関連科目 「医療事務」、「医師事務作業補助」						

授業科目名		医療実務Ⅱ
回	授 業 内 容	備 考
1	前期授業内容の確認	
2	診療報酬に関する法規	
3	社会保険診療報酬支払基金法、診療関係帳票保存期間	
4	公費負担制度 概要	
5	公費負担制度 概要	
6	医事統計業務	
7	統計式の種類	
8	病院管理の原則	
9	医療秘書検定試験2級 過去問題①	
10	過去問題① 解説	
11	医療秘書検定試験2級 過去問題②	
12	過去問題② 解説	
13	医療秘書検定試験2級 過去問題③	
14	過去問題③ 解説	
15	医療秘書検定試験2級 過去問題④	
16	過去問題④ 解説	
17	医療秘書検定試験2級 過去問題⑤	
18	過去問題⑤ 解説	
19	医療秘書検定試験2級 過去問題⑥	
20	過去問題⑥ 解説	
21	医療秘書検定試験2級 過去問題⑦	
22	過去問題⑦ 解説	
23	医療秘書検定試験2級 過去問題⑧	
24	過去問題⑧ 解説	
25	医療とICT 医療分野の情報化	
26	病院情報システム	
27	電子カルテ、レセプト電算処理システム	
28	医療ICTの現状	
29	医療ICTの将来に向けた方向性	
30	まとめ	